平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名　東北特殊鋼株式会社　　上場取引所　大
コード番号　5484　URL　http://www.tohokusteel.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中田　博也
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 佐々木　茂範　TEL 0224-82-1010

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日　配当支払開始予定日　平成24年11月16日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,676	△3.5	605	△34.7	654	△30.4	404	△49.3
24年3月期第2四半期	8,991	4.6	927	△25.4	940	△25.5	797	△0.7

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　336百万円　(△53.6%)　24年3月期第2四半期　725百万円　(△3.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	53.71	―
24年3月期第2四半期	105.88	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	22,372	15,335	68.5	2,036.75
24年3月期	22,665	15,073	66.5	2,002.00

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　15,335百万円　24年3月期　15,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	6.00	―	10.00	16.00
25年3月期	―	6.00			
25年3月期(予想)			―	8.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,600	△9.2	1,200	△36.1	1,260	△33.2	830	△40.7	110.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、〔添付資料〕3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	7,550,000 株	24年3月期	7,550,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	20,740 株	24年3月期	20,668 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	7,529,301 株	24年3月期2Q	7,529,358 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）その他の注記情報 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州での債務問題を背景とした海外経済の減速化等が影響した円高の長期化や株価の下落等の要因により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要な取引先であります自動車産業界におきましては、東日本大震災およびタイ大洪水からの復旧、エコカー補助金等の影響を受けて、生産の回復傾向が見られたものの、消費税論議による国内消費マインドの低下や欧州問題に端を発する金融市場の混乱などにより、経済活動の本格的な回復には至らず、受注環境は大変厳しい状況となりました。

このような環境の中、当社グループの特殊鋼事業につきましては、戦略的設備投資の早期実践の下に、新製品の開発促進、一層の品質向上に努めるほか、生産効率化および国内外における販路拡大、販売力強化等経営全般にわたり諸施策を講じましたが、円高による海外需要の鈍化により、売上高は前年同期を下回る水準で推移いたしました。また、不動産賃貸事業につきましては、より一層のサービス向上に努め、業績は安定的に推移いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ314百万円減の8,676百万円となりました。収益面では、売上高の減少ならびに新製品に係る費用増により営業利益は同321百万円減の605百万円、経常利益は同286百万円減の654百万円、四半期純利益は同392百万円減の404百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ409百万円減の7,579百万円、セグメント利益（営業利益）は同435百万円減の77百万円となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ95百万円増の1,097百万円、セグメント利益（営業利益）は同114百万円増の528百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　資産、負債および純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ293百万円減少し、22,372百万円となりました。主な要因は、関係会社長期貸付金の増加額369百万円、建物及び構築物の減少額191百万円、仕掛品の減少額141百万円、その他の流動資産（未収入金）の減少額139百万円等によるものであります。

一方、当第２四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ555百万円減少し、7,036百万円となりました。主な要因は、その他の流動負債（未払金）の減少額232百万円、未払法人税等の減少額202百万円、短期借入金の減少額166百万円等によるものであります。

また、当第２四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益404百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ261百万円増加し、15,335百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.5%から2.0ポイント増加し、68.5%となりました。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ23百万円減少し、3,240百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、972百万円の増加（前年同四半期は943百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益654百万円に、プラス要因として減価償却費395百万円、マイナス要因として法人税等の支払額408百万円等を調整した結果によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、753百万円の減少（前年同四半期は585百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出469百万円、関係会社貸付けによる支出380百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、242百万円の減少（前年同四半期は234百万円の減少）となりました。これは、長期借入金の返済による支出166百万円、配当金の支払額75百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期通期の業績予想につきましては、平成24年10月12日に公表しました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の予想値から、現時点で変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,116千円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,313,353	3,290,329
受取手形及び売掛金	3,210,421	3,118,235
電子記録債権	―	8,573
有価証券	200,391	100,008
商品及び製品	472,899	477,343
仕掛品	1,090,008	948,768
原材料及び貯蔵品	598,472	737,368
繰延税金資産	191,779	189,861
その他	167,399	25,831
貸倒引当金	△843	△803
流動資産合計	9,243,883	8,895,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,707,072	6,515,572
機械装置及び運搬具（純額）	1,580,215	1,672,197
工具、器具及び備品（純額）	49,228	41,251
土地	2,175,116	2,175,116
建設仮勘定	69,791	11,466
有形固定資産合計	10,581,424	10,415,604
無形固定資産	54,872	48,678
投資その他の資産		
投資有価証券	2,250,573	2,143,791
従業員に対する長期貸付金	458	603
関係会社長期貸付金	133,500	502,800
繰延税金資産	217,131	178,213
その他	186,645	189,828
貸倒引当金	△2,763	△2,983
投資その他の資産合計	2,785,544	3,012,253
固定資産合計	13,421,841	13,476,536
資産合計	22,665,725	22,372,053

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,520,901	1,574,499
短期借入金	248,833	81,907
未払法人税等	415,802	213,694
賞与引当金	251,498	265,364
その他	893,126	763,387
流動負債合計	3,330,161	2,898,854
固定負債		
繰延税金負債	57,121	20,062
長期預り金	3,712,062	3,712,062
修繕引当金	360,877	279,928
退職給付引当金	24,077	26,139
環境対策引当金	68,000	68,000
その他	39,690	31,800
固定負債合計	4,261,827	4,137,991
負債合計	7,591,989	7,036,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	13,516,392	13,845,489
自己株式	△17,753	△17,820
株主資本合計	14,887,132	15,216,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,603	119,045
その他の包括利益累計額合計	186,603	119,045
純資産合計	15,073,735	15,335,208
負債純資産合計	22,665,725	22,372,053

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	8,991,595	8,676,810
売上原価	7,432,589	7,416,666
売上総利益	1,559,005	1,260,143
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	168,072	184,059
給料及び手当	126,731	133,554
賞与引当金繰入額	56,766	55,905
退職給付費用	4,955	4,891
その他	275,064	276,130
販売費及び一般管理費合計	631,590	654,542
営業利益	927,415	605,601
営業外収益		
受取利息	12,149	11,696
受取配当金	6,223	10,406
保険返戻金	－	33,589
その他	18,297	18,947
営業外収益合計	36,669	74,640
営業外費用		
支払利息	3,400	1,177
売上割引	7,290	5,624
為替差損	－	12,036
その他	12,455	6,903
営業外費用合計	23,146	25,741
経常利益	940,938	654,500
特別利益		
固定資産売却益	※1　77,132	－
受取保険金	※2　200,000	－
災害損失引当金戻入額	116,115	－
特別利益合計	393,248	－
税金等調整前四半期純利益	1,334,186	654,500
法人税、住民税及び事業税	474,482	209,960
過年度法人税等戻入額	※3　△187,020	－
法人税等調整額	249,514	40,149
法人税等合計	536,975	250,109
少数株主損益調整前四半期純利益	797,210	404,390
四半期純利益	797,210	404,390

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	797,210	404,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,540	△67,558
その他の包括利益合計	△71,540	△67,558
四半期包括利益	725,669	336,832
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	725,669	336,832

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,334,186	654,500
減価償却費	345,510	395,659
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△470	179
賞与引当金の増減額（△は減少）	11,620	13,866
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△11,150	△9,300
災害損失引当金の増減額（△は減少）	△597,641	－
修繕引当金の増減額（△は減少）	13,452	△80,949
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,131	2,062
受取利息及び受取配当金	△18,372	△22,103
支払利息	3,400	1,177
為替差損益（△は益）	－	11,400
有形固定資産売却損益（△は益）	△77,132	357
有形固定資産除却損	7,361	3,982
売上債権の増減額（△は増加）	△501,501	83,612
たな卸資産の増減額（△は増加）	173,535	△403
仕入債務の増減額（△は減少）	585,976	53,598
未収消費税等の増減額（△は増加）	△13,621	12,121
未払消費税等の増減額（△は減少）	36,897	42,762
その他の資産の増減額（△は増加）	△40,389	125,791
その他の負債の増減額（△は減少）	114,617	70,429
小計	1,368,408	1,358,743
利息及び配当金の受取額	20,861	23,399
利息の支払額	△3,344	△1,111
法人税等の支払額	△442,054	△408,780
営業活動によるキャッシュ・フロー	943,870	972,251
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有価証券の償還による収入	－	100,000
有形固定資産の取得による支出	△533,853	△469,128
有形固定資産の売却による収入	504,015	100
有形固定資産の除却による支出	△160	△2,172
無形固定資産の取得による支出	△1,651	△3,170
投資有価証券の取得による支出	△579,400	－
投資有価証券の償還による収入	3,000	2,100
従業員に対する長期貸付けによる支出	△600	△610
従業員に対する貸付金の回収による収入	1,141	465
関係会社貸付けによる支出	－	△380,700
長期預り金の受入による収入	22,200	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△585,308	△753,115
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△166,926	△166,926
自己株式の取得による支出	△54	△66
配当金の支払額	△67,838	△75,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△234,819	△242,160
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	123,743	△23,024
現金及び現金同等物の期首残高	3,431,239	3,263,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,554,982	3,240,329

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）その他の注記情報
（四半期連結損益計算書関係）

項目	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
※１　固定資産売却益	固定資産売却益の内容は次のとおりであります。 土地　77,132千円	――――――
※２　受取保険金	受取保険金は、東北地方太平洋沖地震によるものであります。	――――――
※３　過年度法人税等戻入額	過年度法人税等戻入額は、平成23年4月20日に国税庁から公表された「東日本大震災に関する諸費用の法人税の取扱いについて（法令解釈通達）」を適用し、前連結会計年度に計上した未払法人税等の一部を戻し入れたものであります。	――――――